

NO消費税

2026.5
第417号

発行 消費税をなくす全国の会

〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201
TEL 03-3940-0401 FAX 03-3949-9885

●郵便振替 00130-2-16922 ●1部170円(送料共) *1999年1月18日 第3種郵便物認可
●ホームページ <http://no-shouhizei.com/> *2026年4月25日発行(毎月25日発行)



●目次●

- 今が出番、消費税をなくすまでがんばろう!… (1)
- 私たちの思い…………… (2)
- 暮らし、生業に役立つ経済教室⑩…………… (3)
- 高まる公正なルールづくりの機運…………… (4)
- 東西南北(各地の取り組み)…………… (6)
- エッセー 軍事費増ではなく社会保障制度の拡大・充実を/みんなの声…………… (8)

今が出番、消費税をなくすまでがんばろう!



2025年11月28日に開催された「消費税減税・インボイスを廃止しよう!消費税をなくす狛江の会35周年総会」

1991年から毎月駅頭宣伝続けて35年

草の根の活動から

東京・狛江市の会

石塚 輝義 さん
牧岡 善隆 さん

「消費税をなくす狛江の会」は、全国の会が結成された翌年の1991年に結成され、毎月狛江駅での署名・宣伝を続けています。毎年(コロナ禍で中断もあつたが)の総会での意思統一が活動継続の力になっていると会長の石塚輝義さん(調布狛江府中民主商工会)、

「消費税をなくす狛江の会」は、全国の会が結成された翌年の1991年に結成され、毎月狛江駅での署名・宣伝を続けています。毎年(コロナ禍で中断もあつたが)の総会での意思統一が活動継続の力になっていると会長の石塚輝義さん(調布狛江府中民主商工会)、

かで歴史あるベッドタウンです。市の面積は日本で2番目に小さい市で人口は約83000人です。1996年の市長選挙で東京初の共産党員市長が誕生した市としても有名です。(2012年まで4期16年継続)矢野市長誕生と同じ時期に石塚さん(当時はパン屋)を会長に新婦人、東京土建、教職員組合、共産党などの有志が「なくす会」を発足させました。発足時から事務局は東京土建狛江支部が担ってきました。毎月第4水曜日17時半から1時間、狛江駅

前で署名宣伝を実施しています。はじめは隣の喜多見駅と2カ所で大変な時代でしたが、機材運搬が実施されています。署名・宣伝行動では「食料品ゼロにしても庶民への恩恵は少ない。一律5%にしないと」「税金は庶民からではなく、富のある人から取るのが当たり前」(30代男性)と話し署名に賛同してくれるなど情勢の変化を実感すると言います。

活動が継続できたのは、35年間継続して活動している税制民主化協議会(東京土建狛江支部と同府中国立支部、調布狛江府中民商、年金者組合、新婦人など)の存在が大きいと石塚さんは語ります。また、2012年に狛江社保協(民商、新婦人、年金者組合、東京土建、医療生協、生健会、狛江派遣村、ゆたかな会)が結成され、毎月の会議での学習・意思統一が行われていることも継続の力だといえます。ここではインボイスの学習会も実施しました。

構成団体の新婦人の会の周東三